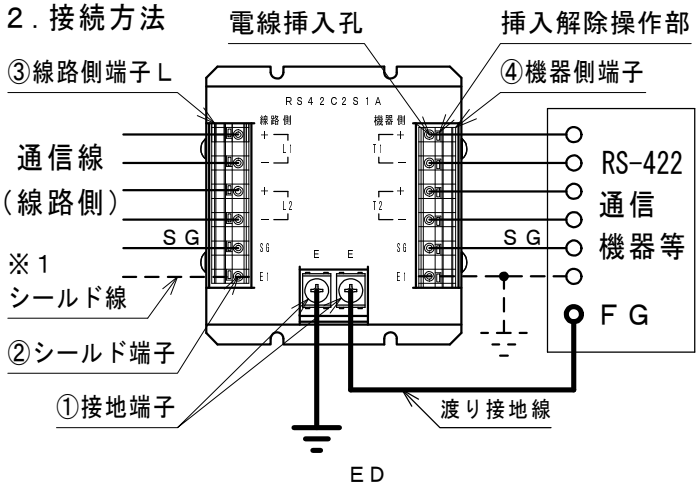
取扱説明書 通信用保安器 ＲＳ４２Ｃ２Ｓ１Ａ

このたびは、通信用保安器ＲＳ４２Ｃ２Ｓ１Ａをご採用いただき誠にありがとうございました。
ご使用前には、必ずこの取扱説明書をお読みくださいますようお願い申しあげます。

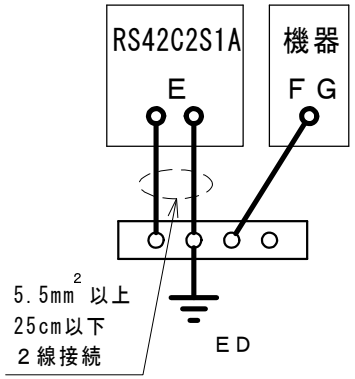
１.特　長

(1) 通信線から侵入する雷サージ等の異常電圧より機器を保護します。
(2) 急峻な雷サージに対しては、速い応答速度で電圧を制限します。

２.接続方法



「左図のような渡り接地線の
配線ができない場合」



RS-422/485機器は耐サージ性の弱いものが多く、機器を保護するためには、適切な保安器の選定と接地線の配線が重要になります。

接地線は図のように渡り接地をしてください。また、出来るだけ短く配線し太い線(5.5mm²以上)をご使用ください。他の保安器を併設する場合や配線上、このように接続できない場合は右図のように配線してください。

接地は、良好な接地（接地抵抗１０Ω以下が好ましい）をとってください。

①接地端子Ｅ　：機器接地ＥＤおよび機器ＦＧ端子に接続してください。(ねじ：Ｍ４)
②シールド端子　：通信ｹｰﾌﾞﾙのｼｰﾙﾄﾞ線を接続します。線路側と機器側にそれぞれ接続します。
③線路側端子Ｌ：線路側の電源線・通信線を接続します。(電線の被覆除去→10mm ※2)
④機器側端子Ｔ：機器側の電源線・通信線を接続します。(電線の被覆除去→10mm ※2)

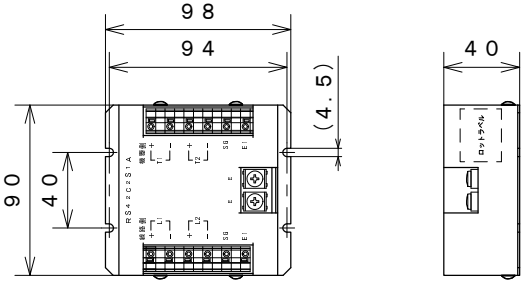
※1 シールド線の接地は、機器の仕様のとおり接続してください。（例）中央装置側で接地，端末側は非接地　等
※2 電線の接続は、挿入解除操作部をマイナスドライバーで押し電線挿入孔にしっかりと電線を挿入した後、挿入解除操作部を元の状態に戻してください。電線をはずす場合は、挿入解除操作部をマイナスドライバーで押し、電線を抜いてください。（マイナスドライバーは、刃先幅2.6mm程度のものをご使用ください。）

２.仕　様

項　　目		性　　能
適 用 回 路		RS-422,485（2P,1SG,1シールド）
最大連続使用電圧 Ｕc		ＤＣ５．５Ｖ
定 格 電 流		２００ｍＡ
電圧防護レベル Ｕp		８００Ｖ
インパルス	カテゴリＣ２	１０ｋＡ
耐久性	カテゴリＤ１	２．５ｋＡ
絶縁抵抗 ※１		１００ＭΩ以上
挿入損失 ※２		２ｄＢ以下
導通抵抗（１線当たり）		（５．１Ω）
適用電線		0.2 － 1.25mm²　φ0.4 - φ1.2mm
使用温湿度範囲		－２５℃～７０℃　９３％以下 （ただし結露・氷結のないこと）

※１　Ｌ－Ｅ間　DC100V絶縁抵抗計にて測定
※２　Ｌ－Ｔ間　DC～1MHz　(50Ω)

３.外 観 図



※製品改良により、形状及び仕様を予告なく変更する場合がありますので御了承ください。
※雷は、自然現象であり、保安器を設置した場合も残念ながら絶対に雷害発生が抑えられるとは限りません。保安器を設置することにより被害の発生頻度を激減させることができ、最悪被害の程度は軽微なものとなります。

DAIHEN 株式会社ダイヘン
販売会社：ダイヘン電機システム株式会社　西部営業部
〒532-8512　大阪府大阪市淀川区田川２丁目１番１１号
TEL 06-7177-6760　　FAX 06-6308-0962

TS212G
2014年10月　作成